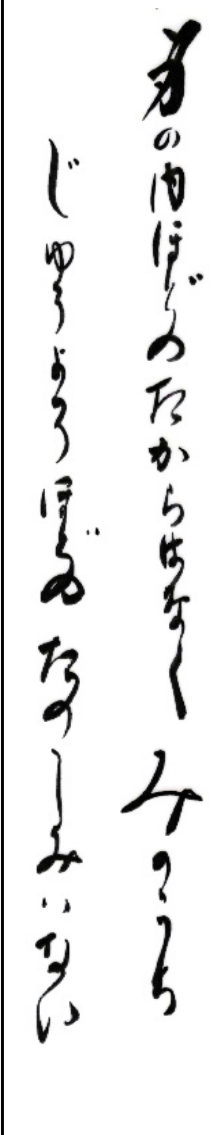




発行
城山親子会

No.842
立教186年
2023. 4. 22



城山大教会活動方針

日々生かされていることに感謝して、

ご恩報じにつとめよう

- 一、おつとめに心を込めよう
- 一、家族で日参を実行しよう
- 一、自分にできるおたすけをしよう
- 一、おぢばがえりをしよう

本 部

全教会一斉巡教後のようぼくへの丹精

巡教後の更なるようぼくへの丹精の一助として、『教祖百四十年祭へ向かって ともに成人の歩みを』のリーフレットが作成されました。見本を月報の最後に載せました。是非ご活用下さい。

一部2円です。5月22日までに、布教部瀬川まで、十部単位で直轄毎にお申込み下さい。

ホームページの開設

4月25日から「教祖百四十年祭特設ホームページ」が開設されました。是非ご利用下さい。QRコードを5ページ目に載せまし

た。

ひのきしんスクール

テーマ 「終活」を考える 〳高齢者のおたすけの一助に〳

期 間 5月26日(金)〳27日(土) 12時50分

会 場 おやさとやかた南右第2棟3階

対 象 ようぼく

受講御供 二千円

締切日 5月15日(日) 定員 四十名

大 教 会

5月月次祭諸井世話人先生ご巡教

受け入れ役割を別紙配布します。帰参、欠席も19日までに連絡して下さい。

部内「諭達」巡教

巡教員の方は、巡教が終わり次第、報告書等の提出をお願いします。又、受けられた教会は、5月22日までに「自教会の具体的な目標」を提出して下さい。

職 掌

5月、各部長の相談後に発表させていただきます。各部各会の部員、委員を選出してご連絡下さい。

大教会女子青年登用

4月6日付けで、高橋うてなさん（盛岡）が大教会女子青年に登用されました。

五月月次祭神殿講話（ご巡教）

諸井世話人先生

廻廊拭きひのきしん（第一四三回）

実施日 3月25日

参加者 男子 12名 女子 6名 計 18名
毎月25日に廻廊拭きひのきしんを行います。

祭事部

月次祭のおつとめ奉仕

毎月のおつとめ奉仕並びに祭儀式の役割は、記念祭当日の役割に準じてつとめさせていただきます。出来るだけ欠席の無いようにお運びいただき、おつとめ下さい。又、地方に当たっている人は、三代真柱様のCDに合わせるよう十分練習をして下さい。

教務部

第九八〇期修養科修了（四月）

山田 敏治（浪岡） 70歳

第九八三期修養科志願

橋本 邦子（東通） 54歳（授訓）

橋本 あゆみ（東通） 22歳（中席）

布教部

教会長講習会

教祖百四十年祭へ向かうこの旬、また大教会創立百三十年記念祭へ向かうこの旬に、大教会の理を受けて、それぞれの教会が勇んだ布教活動・おたすけ活動をさせていただけよう開催させていただきます。

日時 立教一八六年5月23日 火曜日

内容 教会長挨拶、先人の足跡を辿る（山名大教会より

城山大教会まで徒歩団参）

教会長夫妻特別講習会（DVD視聴）など

御 供 一教会 三千円

5月帰参車両

立教一八六年5月23日（火）教会長講習会に合わせて、帰参車両を予定しております。

大教会往復のマイクロバスを配車予定ですので、帰参されます方は是非ご利用ください。

期間 5月20日（土）夕方出発〜24日（水）午前到着

車両御供 一万五千元 片道 八千元

詳細は田面木 森内（車両責任者）、又は布教部員までお問い合わせください。

城山ミュンヘン出張所 2023年3月報告 荒関美智子

3月の出張所月次祭を勤めました。

ウィーンにおいて5月半ばに、榎本ひささん、ルイス・フェルナンド氏と共にワークショップを開催する計画を立てています。

このワークショップは「注意を怠らない心（心の配慮）」というテーマが主題に据えられています。お道に興味を示す方々や、またようぼくの方々にも天理教の教えをより分かりやすい形で仲介すること、如何に心が重んじられ、それによって如何にして人だすけが行われるのかという教祖の事例を示すことがこのワークショップの主眼です。

今年のひのきしんデーも同様にウィーンで開催する計画を持っています。この二つの催しをセットにして開催することも考えられます。他のドイツのようぼくもこれに招待するという計画もあります。開催の詳細については後日公表させていただきます。

会 計

会計報告

別紙にて、令和4年度の教務費、かがみ会費、災害救援基金、親子会費の会計報告を配布します。

婦 人 会

婦人会総会の写真を5ページ目に載せました。

少 年 会

子どもおちばがえり

「一人でも多くの子供と おちばがえりの喜びを味わおう！」

期 間 7月27日（木）～8月6日（日）

※4年ぶりの開催になります。行事内容も縮小の予定ですが、一人でも多くの子供たちに声がけをして、ご参加ください。尚、行事、要項等は順次発表いたします。

※併せて、受け入れひのきしんにも、お力添えをお願いいたします。

少年会「縦の伝道講習会」

期 日 6月22日（木）月次祭 神殿講話にて

※新型コロナウイルス感染症対策等で暫く開催ができませんでしたが、子どもおちばがえり前に少年会本部より先生をお迎えし、お話を聞かせていただきます。一人でも多くのご参加をお願いいたします。

学 生 担 当 委 員 会

春の学生おちばがえり報告

去る3月28日に行われました春の学生おちばがえりに、城山から次の4名が参加されました。

澤野みち（きやま講）、秋元輝（野内）、蒔田みこと（金木）、相内香（東通）

ニ ュ ー ス

おさづけの理拝戴

4月12日 山田 敏治（浪岡）70歳

出直し

禮陽分教会二代会長 飯野正和（享年62歳）さんが、4月19日出直されました。4月23日遷霊祭、24日告別式が、城都分教会長村田勇齋主のもとに執行されました。

ここに生前のおつとめに心からお礼申し上げます。

年 祭

外ヶ濱分教会では、二代会長故赤平莊三郎大人の三十年祭並びに故赤平とし大刀自の十年祭が4月16日、野内分教会会長柴田知弘祭主のもとに執行されました。

管内学校卒業者

3月 澤野 ころろ（きやま講）天理大学

3月 蒔田 愛香（金木）天理教校学園高校

3月 棟方 佐希子（國鶴）白藤学園（白梅寮）

管内学校入学者

4月 相内 香（東通）天理大学

本部勤務採用

養徳院 棟方 佐希子（國鶴）4月1日付

学校本部勤務辞退

天理学寮 みのり寮 高橋 うてな（盛岡）3月31日付

けいじばん

五月大教会神殿奉仕

4月27日 ～ 5月1日 東通

5月1日 ～ 6日 北富野

5月6日 ～ 11日 木造

5月11日 ～ 16日 きやま講

5月16日 ～ 21日 北鳥城

5月21日 ～ 24日 大教会役員、陽光（布）

5月25日 ～ 26日 きやま講

5月27日 ～ 6月1日 東松島

大教会伏せ込みひのきしん 祭事部

修養科始業講習 高橋 邦和、村田 勇

修養科修了講習 工藤 寿美

教養掛 田中 道弘（4月24日 ～ 5月28日）

須藤 宏文（5月24日 ～ 6月28日）

婦人会当番

五月教祖おみやげ、女鳴物、厨房、洗濯当番、詰所ひのきしん

沼宮内、野内、東松島 各委員部

五月委員伏せ込みひのきしん

田中 美穂子、瀬川 三都子

五月月次祭祭典雅楽

一、調 子 黄鐘調

一、曲 目 拾翠楽 海青楽 千秋楽

越殿楽 鳥 急 西王楽破

詰所まなび月次祭

日 時 5月14日（日）午後5時から

婦人会総会において



4月18日、婦人の集い
12下り前に記念撮影



西泉水プール前にて
12下りてをどり



真柱様メッセージを頂いて
ねりあいの場



大教会長さんのお話



百四十年祭特設ホームページ

『教祖百四十年祭へ向かって ともに成人の歩みを』のリーフレット



見本

教祖百四十年祭へ向かって
ともに成人の歩みを

見本

教祖140年祭
特設ホームページ



<https://www.tenrikyo.org/oyasama140nensai/>



教祖140年祭



見本

きたる立教一八九年（○二八年）一月二十六日
 教祖百四十年祭が勤められます。
 教祖年祭は、全教が教祖の親心にお応えする
 十年に一度の大切な節目です。
 私たちようぼくは、
 この日を目指して三年千日を仕切って、
 ともにひながたを手本に陽気ぐらしの教えを實踐し
 成人の歩みを進めましょう。

明治二十年陰曆正月二十六日
 教祖は、世界一れつのためを急ぐ親心から
 子供の更なる成人を促して
 現身をお隠しになりました。
 以来、教祖のお姿こそ拝することはできませんが、
 存命のまま元のやしきに留まって
 私たちをお導きくださり、
 世界たすけのうえにお働きくださっています。

